

**カメラ映像をAIが解析し、シーン毎に索引を自動生成
日報の作成、映像シーンの検索、動画マニュアルの作成も可能！
日報を自動作成する「AIレコレポ」を2022年1月より提供開始。**

株式会社BFT（東京都千代田区：代表取締役社長 小林 道寛、以下BFT）と、株式会社フォワードネットワーク（本社：東京都文京区、代表取締役：藤田 一弥、以下フォワードネットワーク）は、工場内などのカメラの映像をAI（人工知能）が判別し、日報を自動作成する「AIレコレポ」の提供を、2022年1月より開始いたします。「AIレコレポ」のメインとなるAIエンジン部はフォワードネットワークが、ユーザインターフェース部はBFTが開発を行いました。

昨今、会社や工場、店舗にカメラを設置する企業が増えています。このカメラ映像は、何か問題があったときに確認する目的で使用されることが多く、その映像のほとんどは一度も閲覧されずに消去され、有効活用されていません。

「AIレコレポ」は、カメラの映像をシーン毎に自動分類することにより、膨大な映像に索引（インデックス）を付けることができるため、カメラ映像の有効活用が可能です。「AIレコレポ」は、AIエンジンである「ムービーAIサーチ」の機能を使用しています。「ムービーAIサーチ」は、「腕を上げているシーン」「腕を下げているシーン」というように、行動別に映像をシーンに分類することができます。

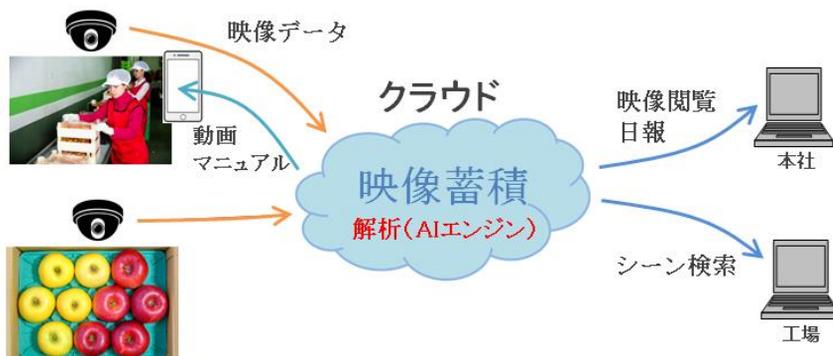


- ◆AIレコレポ URL : <https://recorepo.net>
- ◆製品紹介
 - ・AIレコレポ : <http://www.fward.net/products/airecorepo>
 - ・ムービーAIサーチ : <http://www.fward.net/products/aisearch>

■製品概要

「AIレコレポ」は、工場などに設置したカメラの映像をクラウドに送信・蓄積します。蓄積された映像をAIが解析し、シーン毎に映像を切り分けて分類することにより、日報を自動作成します。

膨大な映像の中から、特定のシーンのみを検索して閲覧したり、各シーンの映像を利用した動画マニュアルの作成も可能です。



■製品特徴

①1日のカメラ映像をクラウドに自動保存。

映像は、1ヶ月、1年など、クラウド上に長期保管できます。カメラの故障も検知可能です。

②動画マニュアルを作成することができます。動画マニュアルはスマートフォンでも閲覧可能です。

③シーン（工程）は、お客様がブラウザで映像を見ながら決めることができます。

人だけでなく、車やボールなど、モノの動きもシーンの対象にすることができます。



④膨大な映像の中から、特定のシーン（工程）を検索(※)し、閲覧・比較することができます。

⑤各作業のシーン（工程）に、「標準時間」を設定することができます。作業効率の評価に有効です。

⑥1日の作業映像をもとに、日報を自動で作成します。

⑦メッセージ機能を使用して、グループ内で、毎日の作業連絡を行うことができます。

※映像内のオブジェクトを識別できるように、事前にオブジェクト検出の学習を行う必要があります。

【会社概要】

社名 株式会社 B F T
設立年月日 2002年4月4日
資本金 9,990万円
代表取締役 小林 道寛 (Kobayashi Michihiro)
従業員数 418名 (2020年4月時点)
住所 〒100-0005 東京都千代田区丸の内1-6-5 丸の内北口ビルディング22階
公式HP <http://www.bfts.co.jp/>

BFT

B F Tは「人とシステムをつくる会社」です。

システムづくりに加え、システムにかかわる人材の育成にも力を注ぎ、さらに豊かな社会の実現を目指しています。

(1) インフラ基盤構築 サーバ環境構築・ネットワーク環境構築・クラウド環境構築

(2) システム開発 オープン系システム開発

(3) 教育サービス 「B F T道場」 トレブラ・ギノトレ・チョイトレ

【会社概要】

会社名 株式会社フォワードネットワーク
本社 〒112-0014 東京都文京区関口1丁目47番12号 江戸川橋ビル 3F
代表者 代表取締役 藤田 一弥
設立 2004年4月
事業内容 WEBサイトの速度・脆弱性等の品質向上支援
ビッグデータ・非構造化データの蓄積・解析
各種統計解析（基本統計、検定、多変量解析、機械学習、ベイズ統計）
業務アプリケーション開発・保守
URL <http://www.fward.net/>

Forward Network